堤 じゅん太

京都府議会議員

活動報告 Vol.30

【長岡京版】

ごあいさつ

2022年も年末を迎えています。今年は世界史的にも激動の一年になりました。これからコロナ後の社会や新しい世界秩序構築に向けて益々動きが加速していくことと思われます。その中で安定した府民生活を守るために任期の残り期間を全力で取組みます。

誰もが活躍する社会・居場所のある社会

原油高・物価高騰対策

原油価格・物価高騰対策緊急生活支援事業

原油価格・物価高騰の影響から府民生活を守るために
総額 45億7,100万円の補正予算が組まれました。

府民生活の根幹を担う医療機関や社会福祉施設等への光熱費支援給付金

14億5,900万円

保育所等

医療施設

高齢者施設
障がい者施設

年末年始の生活不安の解消

食糧や生活必需品を配布

ひとり親家庭のこどもの居場所づくり

年末年始の生活相談体制強化

2,200万円

小規模事業緊急支援

省エネ機器・システム導入等の経営効率化への取組の支援

30億円

共同生産・管理事業エネルギー価格高騰緊急対策

9,000万円

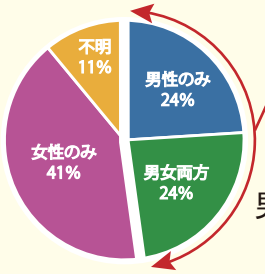
農業水利施設の管理を行う団体
中小企業組合等

少子化への対策

男性の不妊治療への取組み

日本が直面する一番の社会的課題は、少子化です。女性の不妊治療は社会的に認知され、利用も進みましたが、男性の不妊治療は未だに周知も進んでいない実態があります。

不妊症の原因（WHO調べ）



男性の要因によるもの
４８％

男性不妊は全国で推定５２万人
（2012厚生労働省）

一方で…

京都府の特定不妊治療助成

	令和３年実績	
女性	2,260 件	99.4%
男性	13 件	0.6%

ほぼ利用されていない

不妊症の検査

男性の検査は
- 問診
- 触診
- 既往歴
- 血液検査
- 精液検査など

比較的簡易

女性の検査は
- 費用
- 時間
- 身体・精神的な面で

相対的に負担が大きい

軽 ⇔ 重

加えて、不妊治療に訪れる方の約２割に重度の鬱・不安障害が見られる。
不安は女性の方が大きい傾向。

だから… **男性にも積極的に不妊検査を！**

しかし…

男性不妊治療の専門科医が少ない

男性不妊治療は泌尿器科

泌尿器科

行きづらいなぁ

男性の不妊治療も受診しやすい京都府へ！

- 啓発活動
- 産婦人科との連携
- 専門医の育成
- 不妊治療への金銭的支援
- 不妊治療と仕事との両立

堤じゅん太プロフィール

1978年6月25日生まれ
京都大学 総合人間学部 自然環境学科 卒業
長岡京市の民間企業 勤務
2009年 長岡京市議会議員選挙 初当選
2015年 京都府議会議員選挙 初当選
現在2期目
・農商工労働 常任委員会
・子育て環境の充実に関する 特別委員会 所属
趣味：料理・トレッキング・茶道・謡

府政相談会

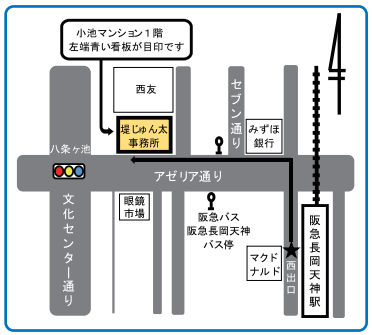
あなたの生活にお困り事は有りませんか？
今の政治にご意見は有りませんか？
堤じゅん太があなたの声を伺います！

日時 12月17日（土） 9：10～16：50
お一人あたり40分程度を予定しています

場所 堤じゅん太事務所

予約 075-323-7890
9:00-17:00、土日祝除く

新型コロナの感染状況により急遽中止する場合がございます。あらかじめ御了承ください。
その際の連絡の為、お名前とご連絡先をご予約の際に必ずお伝えくださいますようお願いします。



〒617-0823
長岡京市長岡２丁目２-９
小池マンション南棟１-Ａ
TEL：075-323-7890
FAX：075-323-7430
E-mail：info@t-junta.com

ご相談はお気軽に
堤じゅん太事務所へ

乙訓未来計画

衆議院議員
泉 ケンタ

「地域住民との信頼」が政治の基盤

乙訓の皆様、朝夕の寒さも増してきましたが、いかがお過ごしでしょうか。

世界的な資源高、政府・日銀の低金利政策で大幅な円安と物価高が到来し、皆様の生活や事業にも大きな影響が出ています。

こうした時は、各事業者が適正な価格転嫁と賃上げを行い現役世代の所得を低下させないこと。そして政府は年金生活者や低所得者への追加給付を行い、消費を支えることが重要です。

また安全保障は、防衛費の急拡大だけに頼るのではなく、こうした不安定な時こそ、外交の力で周辺国との不戦を確認し、平和構築を目指すべきです。

議員は、特定の団体に影響されることなく、「地域住民との信頼」を基盤とすべきです。常に広く住民から声を聞き、制度の改善につなげていくこと。

まさにそうした姿勢を持っている政治家である堤じゅん太府議に、これからも期待し共に活動していきたいと思います。

堤じゅん太の活動風景

▲ ８月２３日 日本脳神経外科学会で呈茶

▲ ８月２８日 消防操法大会で消防団を激励

▲ ９月４日 総合防災訓練を視察

▲ １０月１日 市制施行50周年記念式典に臨席

▲ １０月１５日 市民文化祭りでテープカット

▲ １０月２４日 犬内峠トンネル工事視察